

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	再発・難治性多発性骨髄腫に対する2次治療でのクラススイッチの臨床的意義の検討		
1. 研究の目的と方法	ボルテゾミブ、レナリドミドのいずれかを含む初期治療を行なった多発性骨髄腫患者における、二次治療で系統薬剤を変更（クラススイッチ）することの臨床的意義について、附属病院、および柏病院のカルテデータを用いて検討することを目的とします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	20歳以上の多発性骨髄腫の患者さんで、2009年1月から2021年8月にまでの間に多発性骨髄腫と診断し、ボルテゾミブ、レナリドミドのいずれかを含む初期治療を実施された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、検査結果（血液検査、骨髄検査）、治療法、治療効果	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科
		氏名	鈴木一史
	(2) 試料・情報の管理責任者	当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2024年3月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 研究責任者：講師 鈴木 一史（すずき かずひと） 窓口担当者：附属病院 医長 鈴木 一史（すずき かずひと） 電話番号：03-3433-1111（内線 2373） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00 窓口担当者：柏病院 医長 福島 僚子（ふくしま りょうこ） 電話番号：0471-64-1111（内線 3467） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。